

INTRODUCTION



Creating robust, people-friendly cities around the world.

01

日エグループの2022年	4
価値創造の軌跡	5
財務・非財務ハイライト	7
マテリアリティ2023	9
価値創造プロセス	11
価値創造プロセスのポイント	13

2022年
1月

●アンモニア混焼バーナ開発に向けて大阪大学大学院工学研究科と共同研究を開始

アンモニア燃烧技術分野などにおいて積極的な研究開発を進める大阪大学大学院工学研究科 機械工学専攻 燃烧工学研究室 赤松史光教授らと連携し、アンモニアを燃料としたCO₂を排出しないアスファルトプラント用混焼バーナの共同研究を開始しました。

2月

●兵庫県明石市の本社工場においてCO₂フリー電力を導入

再生可能エネルギー由来のRE100対応の電力を使用することで、本社工場のScope1のCO₂総排出量の約43%にあたる年間1,260トンのCO₂削減が見込まれます。

●国内初となる画像認識AIによる「骨材判別AI」を開発

国内初となるコンクリートプラントに導入可能な画像認識AIによる骨材判別システム「骨材判別AI」を開発、2022年3月に1号機の本格運用を開始し、コンクリートプラントのスマートファクトリー化を推進します。

3月

●宇部興機株式会社を完全子会社化

2022年3月1日付けで、鋼構造物や各種産業機械の設計、製作、据付、設備保全を行う宇部興機株式会社（本社：山口県宇部市、非上場）の全株式を取得し、連結子会社化しました。

●NEDOグリーンイノベーション基金事業に参画

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術開発機構（NEDO）から公募された「グリーンイノベーション基金／CO₂を用いたコンクリート等製造技術開発プロジェクト」のコンクリート分野へ参画を決定。なお、鹿島建設株式会社、デンカ株式会社、株式会社竹中工務店の3社を実施予定先とする「コンソーシアム」に参画し、環境配慮型コンクリートの技術開発および普及に貢献します。

●従業員の月額給与を一律3万円引き上げ

2022年4月1日より、日エ労働組合に所属する従業員の月額給与を一律3万円引き上げることを決定。

●2022～2024年度中期経営計画を策定

2030年ビジョンの実現に向けた内部投資フェーズと位置付けた新中期経営計画を策定、発表しました。最終年度の2024年度に売上高500億円、営業利益率6.0%を目指します。

5月

●目視に変わる画像AI認識選別システム「AI'll be sorter」を開発

カメラ画像をAI解析し、不良品や異物を素早く検出できる画像AI認識選別システム「AI'll be sorter」を開発しました。リサイクル業界での再資源化率向上に貢献します。

7月

●世界初のアスファルトプラント向け水素バーナの共同開発を開始

燃烧時にCO₂を排出しない水素を燃料とした世界初となるアスファルトプラント向け専焼バーナの開発に向けて、東京ガス株式会社と共同開発を開始しました。

9月

●兵庫県が発行する「グリーンボンド」への投資を決定

兵庫県が発行する「グリーンボンド：環境改善効果を有するプロジェクトに充当先を限定した資金調達のために発行される債券」への投資を決定しました。

●本社ビルに20メートル級の壁画アートが出現

ミューラル（壁画）のプロデュース事業を展開するWALL SHARE株式会社と共同で、両社が関わる業界の課題を「土木用プラント×ミューラル（壁画）」のコラボレーションで解決する取り組みを開始しました。10月13日に本社ビルの巨大なミューラルが誕生しました。

10月

●パートナーシップ構築宣言を発表

サプライチェーンのお取引先の皆様や価値創造を協創する事業者の皆様との連携・共存共栄を進めるため、新たなパートナーシップの構築を目指し、「パートナーシップ構築宣言」を発表しました。

12月

●株主優待による寄付を実施

2022年度の株主優待において、新たに「日本赤十字社への寄付」、「ウクライナ避難民及び子供支援を行う適切な団体への寄付」を用意しまして、多くの株主様よりお申し込みを賜り、日本赤十字社、兵庫県ウクライナ緊急支援プロジェクトへ寄付を行いました。